

ベアリング欧州株ファンド ベアリング欧州株ファンド (為替ヘッジあり)

追加型投信/海外/株式

“クオリティ配当株式”投資

～「高配当持続銘柄」と
「増益・増配銘柄」の探求～

BARINGS



投資信託説明書(交付目論見書)等のご請求・お申込みは

 広島銀行

商号等：株式会社広島銀行
登録金融機関 中国財務局長(登金)第5号
加入協会：日本証券業協会、一般社団法人金融先物取引業協会
(1709 広告審査済)

設定・運用は

ベアリングス・ジャパン株式会社

商号等：ベアリングス・ジャパン株式会社
金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第396号
加入協会：一般社団法人投資信託協会、一般社団法人日本投資顧問業協会

ベアリング投信投資顧問株式会社は2017年10月1日付にて商号を変更し、「ベアリングス・ジャパン株式会社」となりました。

お申込みの際は、必ず投資信託説明書(交付目論見書)等をご覧ください。

ファンドの特色

1

主としてベアリング全ヨーロッパ好配当利回り株マザーファンド受益証券への投資を通じて、**MSCIオール・カントリー・ヨーロッパ・インデックスに採用されている国・地域の株式を主要投資対象**とします。

※ただし、上記インデックスに採用されていない国・地域の株式に投資することもあります。また、上記インデックスに採用されている構成国の変更に伴い、投資対象国が変わる場合もあります。

2

銘柄の選定にあたっては、**財務の健全性や流動性、業績動向や株価の割安度等とともに、配当方針および配当利回り**を考慮して行います。

3

ベアリング欧州株ファンド

実質組入外貨建資産については、**原則として為替ヘッジを行いません。**

ベアリング欧州株ファンド
(為替ヘッジあり)

実質組入外貨建資産については、原則として、**対円での為替ヘッジを行い、為替変動リスクの低減を図ります。**

4

年4回決算を行い、収益配分方針に基づき分配を行います。

決算日：毎年1月、4月、7月、10月の各26日(休業日の場合は翌営業日)

ただし、分配対象額が少額の場合には分配を行わないことがあります。

※将来の収益分配金の支払いおよびその金額について示唆、保証するものではありません。

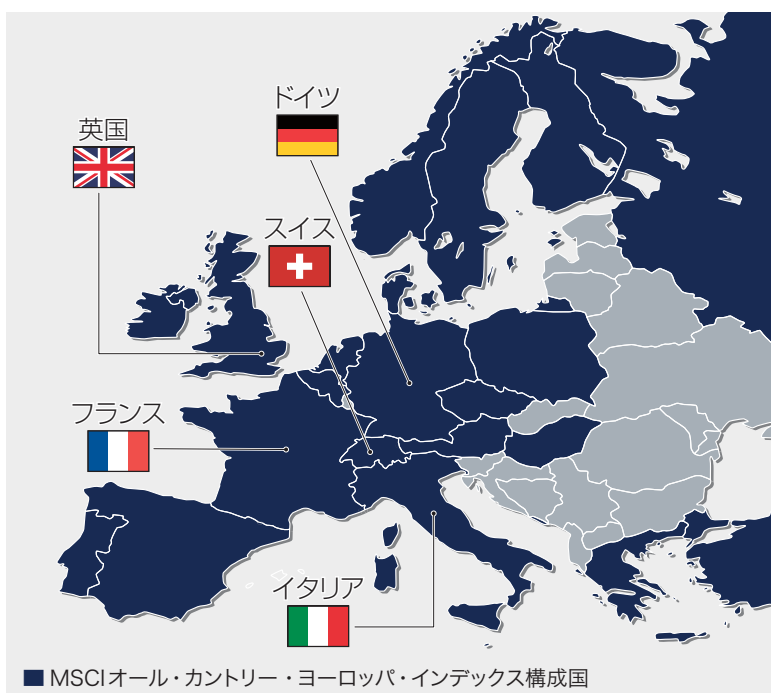
5

「ベアリング欧州株ファンド(為替ヘッジあり)」の実質組入外貨建資産に対する為替ヘッジ取引とマザーファンドの運用にあたっては、**ベアリング・アセット・マネジメント・リミテッド(英国法人)**に運用指図に関する権限を委託します。

主な投資対象

■ MSCIオール・カントリー・ヨーロッパ・インデックスに採用されている国・地域の株式を主要投資対象とします。

■ 新興国を含め、欧州の幅広い国々を投資対象とし、魅力的な投資機会の発掘に努めます。



MSCIオール・カントリー・ヨーロッパ・インデックス構成国
(2017年7月末現在 21カ国)

アイルランド	スウェーデン	ハンガリー
英国	スペイン	フィンランド
イタリア	チェコ	フランス
オーストリア	デンマーク	ベルギー
オランダ	トルコ	ポーランド
ギリシャ	ドイツ	ポルトガル
スイス	ノルウェー	ロシア

上記は投資対象国の一例であり、これら全ての国々へ投資するわけではありません。また、上記に表示されていない国へも投資する場合があります。

※投資対象国は、投資方針に基づく保有銘柄の変更などにより変動します。

左図に表示している国旗の国は2017年7月末現在のマザーファンドの主な投資国の一例です。

出所:MSCI Inc.

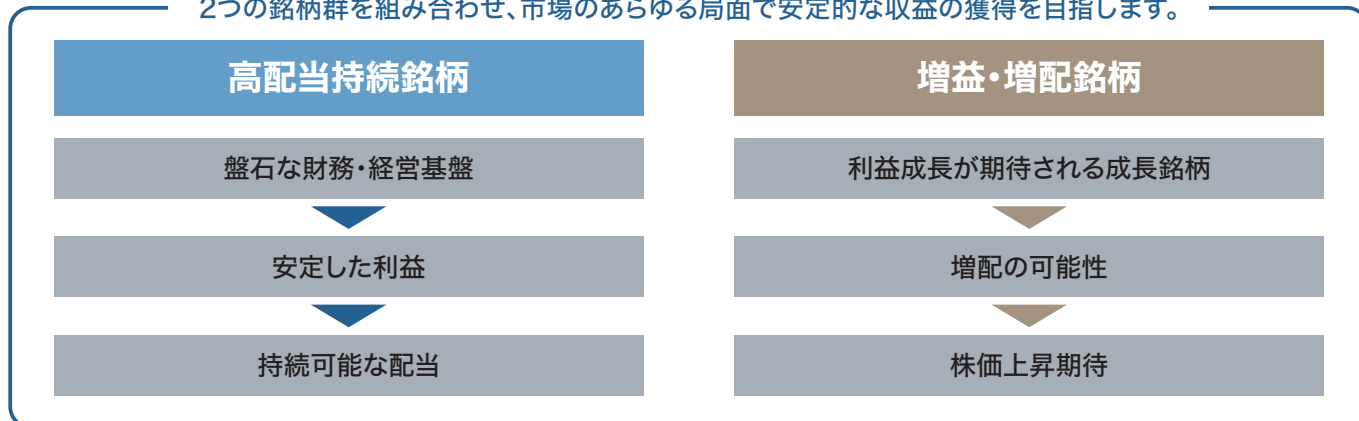
※資金動向・市況動向等によっては、上記のような運用ができない場合があります。

“クオリティ配当株式”投資とは？

- 高配当の持続や増益・増配が期待される“クオリティ配当株式”に注目します。
- ベアリングスの投資哲学を用いて、魅力的なインカム・ゲインとキャピタル・ゲインの獲得を目指します。

“クオリティ配当株式”投資

2つの銘柄群を組み合わせ、市場のあらゆる局面で安定的な収益の獲得を目指します。



ベアリングスの投資哲学

“クオリティ配当株式”をベアリングスの投資哲学を用いて発掘します。今後3～5年程度で高い利益成長を達成する可能性が高く、強固なビジネス基盤や財務体質、優れた経営陣を有する銘柄に割安な株価で投資し、魅力的なインカム・ゲインとキャピタル・ゲインの獲得を目指します。

当ファンドの運用プロセス

- マザーファンドの運用にあたっては、ベアリング・アセット・マネジメント・リミテッド（英国法人）に運用指図に関する権限を委託します。

運用プロセス

投資対象は、MSCIオール・カントリー・ヨーロッパ・インデックスの採用銘柄が中心

「配当利回り」などの観点から絞り込み

国・業種分析

投資テーマの
発掘

個別銘柄の
企業調査

定量分析

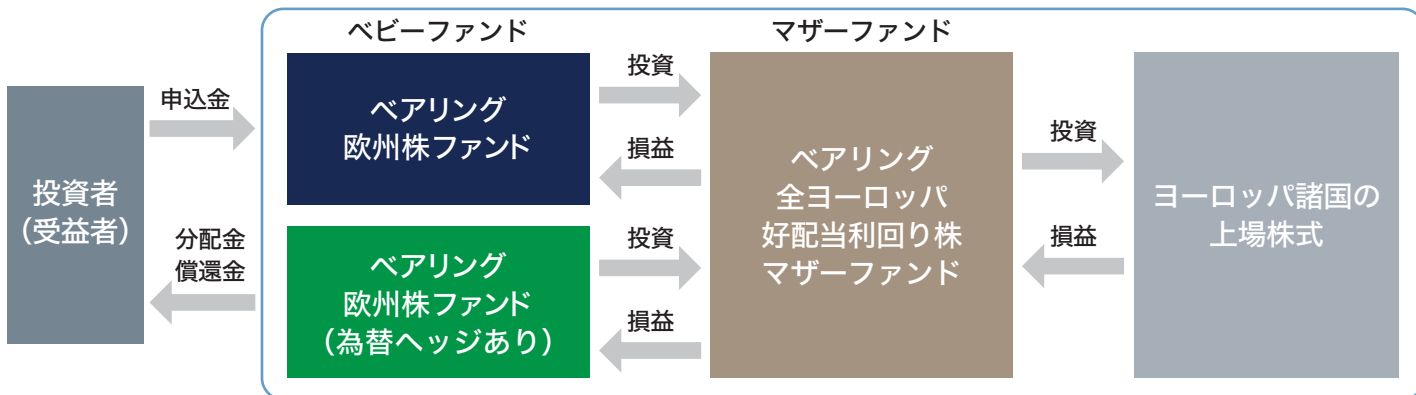
厳選された“クオリティ配当株式”によりポートフォリオを構築

※資金動向・市況動向等によっては、上記のような運用ができない場合があります。

出所：ベアリング・アセット・マネジメント・リミテッド（2017年7月末現在）

ファンドの仕組み

- ファミリーファンド方式で運用を行います。
- ファミリーファンド方式とは、ご投資者(受益者)の皆様からの資金をまとめてベビーファンド(当ファンド)とし、その資金をマザーファンドに投資して、実質的な運用をマザーファンドで行う仕組みです。



為替ヘッジなし／為替ヘッジありの選択が可能

ベアリング欧州株ファンド

株式のリターンと為替差益の両方を追求します。

為替ヘッジは行いません。

2007年8月8日の設定以来、10年を超える運用実績を有します。

ベアリング欧州株ファンド (為替ヘッジあり)

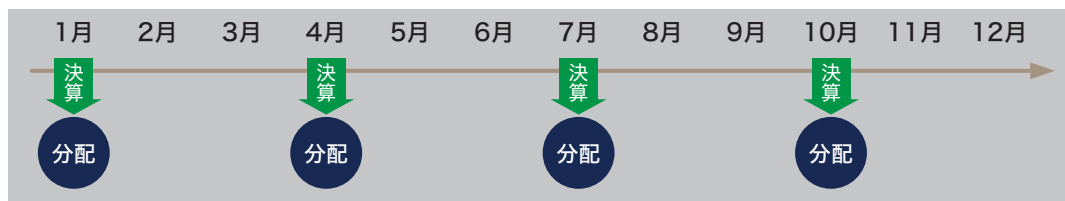
為替変動リスクを抑えながら株式のリターンを追求します。

※為替変動リスクを完全に排除できるものではありません。
※なお、為替ヘッジ取引では、為替ヘッジ対象通貨(ユーロ、英ポンド等)の短期金利と円の短期金利の差が為替ヘッジに伴うコストとなります。

2015年6月8日に新しく誕生しました。

分配方針

- 投資している株式から得られる経費控除後の配当等収益と売買益(評価益を含みます。)等を分配対象とし、基準価額の水準や市況などを総合的に判断して年4回分配を行います。
- 決算日は毎年1月、4月、7月、10月の各26日(休業日の場合は翌営業日)です。
※ただし、分配対象額が少額の場合は、分配を行わないことがあります。



※上記は収益分配のイメージ図であり、将来の収益分配金の支払いおよびその金額について示唆、保証するものではありません。

(ご参考)分配金の推移 (税引前、1万口当たり、2017年7月末現在)

ベアリング欧州株ファンド	2008年7月(第1期)～ 2013年7月(第6期)	2014年7月(第7期)	2014年10月(第8期)～ 2015年4月(第10期)	2015年7月(第11期)～ 2017年7月(第19期)	設定来累計
	各0円	300円	各100円	各150円	1,950円
ベアリング欧州株ファンド (為替ヘッジあり)	2015年7月(第1期)～ 2016年1月(第3期)	2016年4月(第4期)～ 2017年7月(第9期)	設定来累計		
	各0円	各30円	180円		

※運用状況によっては、分配金額が変わる場合、あるいは分配を行わない場合があります。上記は過去の実績であり、将来の運用成果等を約束するものではありません。

ベアリングスの会社概要

2016年9月、マスミュージアル・フィナンシャル・グループ傘下の4つの資産運用会社はベアリングスの名のもとに統合されました。ベアリングスは、2,880億米ドル超（約32兆円）の運用資産を擁する世界有数の資産運用会社として、強化されたグローバルな視点、ローカルに根ざした洞察力、そして現代の投資家が求める多様な資産運用ニーズに関する幅広い専門知識をご提供します。

※ 2017年6月末現在。（2017年6月末の為替レートにて円換算） ※社名は統合発表時。

マスミュージアル・フィナンシャル・グループ

ベアリング・アセット・
マネジメント・リミテッド

バブソン・キャピタル・
マネジメント・LLC

コーナーストーン・
リアルエステート・
アドバイザーズ・LLC

ウッド・クリーク・キャピタル・
マネジメント・LLC

BARINGS

運用実績



※基準価額は信託報酬控除後の1万口当たりのものです。

※基準価額(税引前分配金再投資)は、税引前分配金を全額再投資したと仮定して算出したものであり、当社が公表している基準価額とは異なります。基準価額(税引前分配金再投資)は、信託報酬控除後の値です。税引後の運用実績は、課税条件等によってご投資者ごとに異なります。

※運用状況によっては、分配金が変わる場合、あるいは分配を行わない場合があります。

※過去の運用実績は、将来の運用成果等を約束するものではありません。当ファンドの投資価値および投資収益は下落することも、上昇することもあります。また、為替相場の変化により変動する場合もあり、元本を保証するものではありません。

※「ベアリング欧州株ファンド」は信託約款上ベンチマークを規定していませんが、MSCIオール・カントリー・ヨーロッパ・インデックス(円換算)を参考ベンチマークとして表示しています。上記の参考ベンチマークの推移は、当該インデックスに関するMSCI Inc.のデータを基に、当ファンドの設定日(2007年8月8日)の前日の値を10,000円として指数化して表示しています。

Why European Equity?

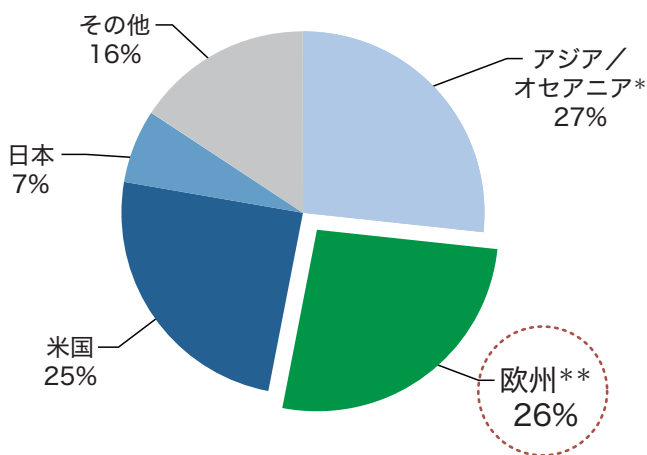
なぜ欧州株なのか？

1

世界における欧州の経済規模と株式市場規模

- 欧州は、名目GDPの地域別比率では世界の約1/4を占めており、アジア/オセアニアや米国と並ぶ経済規模を有しています。
- また、欧州株式市場は北米に次ぐ規模を誇り、多くの投資機会が存在しています。

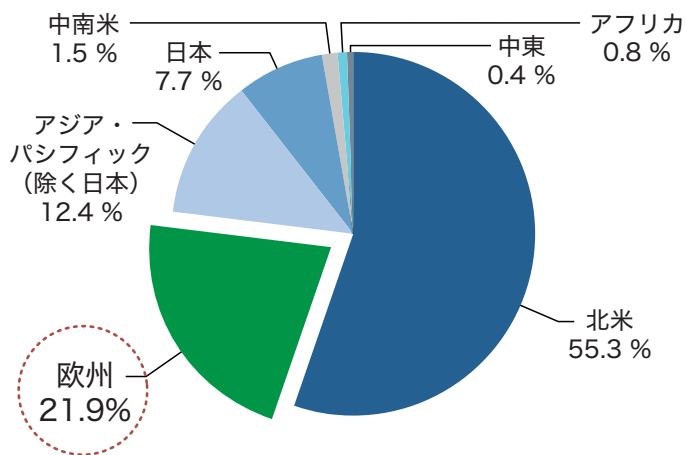
名目GDPの地域別比率（2016年）



※IMFの予測値を含みます。米ドルベース
 *アジア/オセアニアは、中国、韓国、香港、オーストラリア等を含みます。
 **欧州は、MSCIオール・カントリー・ヨーロッパ・インデックス構成国の他、ルーマニア、ルクセンブルク等を含みます。

出所：IMF「World Economic Outlook Database, April 2017」のデータを基に、ベアリングス・ジャパンが作成

世界の株式市場の地域別時価総額比率
（2017年7月末）



※MSCIオール・カントリー・ワールド・インデックス構成国から算出しています。

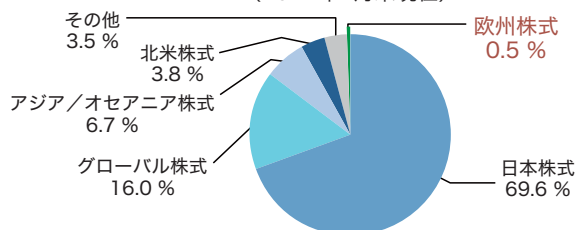
出所：ベアリング・アセット・マネジメント・リミテッド

投資機会を見逃していませんか？

- 欧州は経済や株式市場の規模が大きいにも関わらず、日本のご投資家の欧州株式を投資対象とした投資信託の保有は少なく、折角の投資機会を見逃しているかもしれません。
- また、国際分散投資の観点からも、欧州株式は中長期の資産形成には欠かせない資産の一つと見ています。

出所：NTTデータエーピックのデータを基にベアリングス・ジャパンが作成
 投資対象先の分類はエーピックの分類による
 *地域別比率は純資産総額ベース

株式を投資対象とした追加型公募投資信託の地域別比率*
（2017年7月末現在）

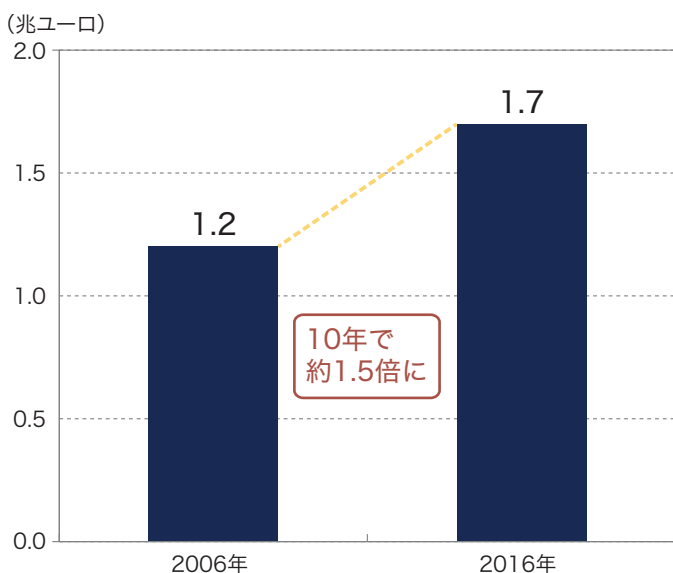


※上記は、過去の情報を基に作成されたものであり、将来の投資成果等を予測あるいは保証するものではありません。

2 回復基調にある欧州経済

- 欧州はグローバルに事業を展開をする企業が多く、欧州域外への輸出額は増加傾向にあり、世界経済の景気回復の恩恵を享受することが期待されます。
- 近年の欧州通貨安は、輸出関連企業を多く含む欧州企業の業績向上を後押ししています。

EUの域外への輸出額の推移



出所: Eurostat のデータを基に、ベアリングス・ジャパンが作成
2017年7月末現在

ユーロ/英ポンド対日本円レートの推移
(2010年12月末～2017年7月末)



出所: ブルームバーグのデータを基に、ベアリングス・ジャパンが作成

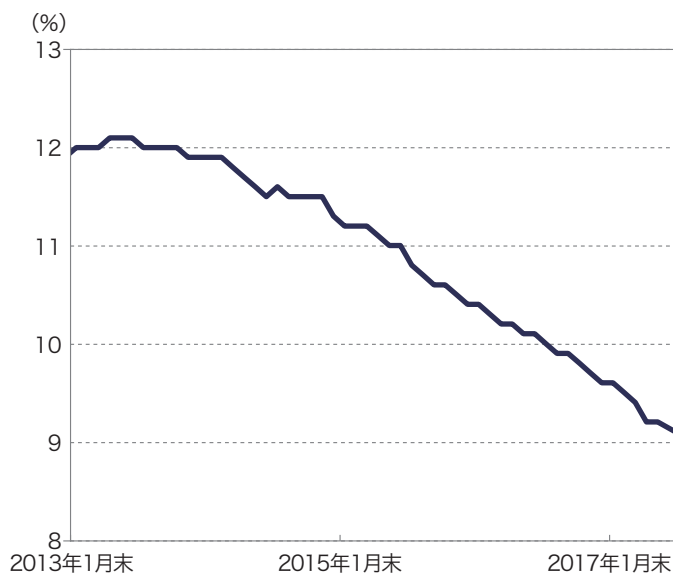
- 代表的な景気指標の一つであるユーロ圏の購買担当者景気指数(PMI)は、好悪の境目である50を上回る水準を維持、また小売売上高も改善傾向にあります。
- ユーロ圏の失業率は低下傾向にあり、ゆるやかな景気回復を背景に雇用は改善傾向を維持しています。

ユーロ圏の購買担当者景気指数と小売売上高の推移
(2013年1月末～2017年6月末)



出所: ブルームバーグのデータを基に、ベアリングス・ジャパンが作成

ユーロ圏の失業率の推移
(2013年1月末～2017年6月末)



出所: ブルームバーグのデータを基に、ベアリングス・ジャパンが作成

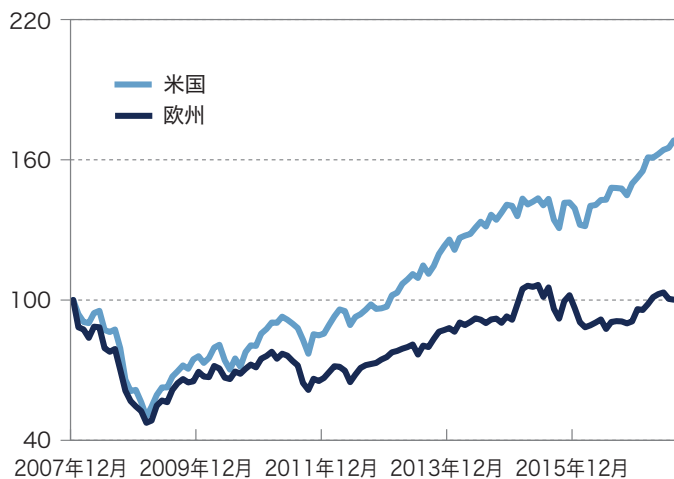
※上記は、過去の情報を基に作成されたものであり、将来の投資成果等を予測あるいは保証するものではありません。

3

出遅れ感、割安感のある欧州株式

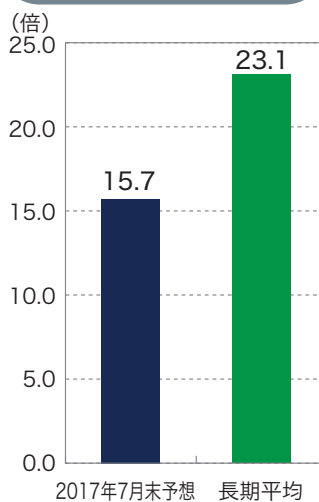
- 欧州株式は、米国株式に比べて出遅れ感があります。
- 足元の欧州株式のPER(株価収益率)やPBR(株価純資産倍率)の指標は、長期平均を下回る水準にあります。

米国と欧州の株式指数の推移
(2007年12月末～2017年7月末)



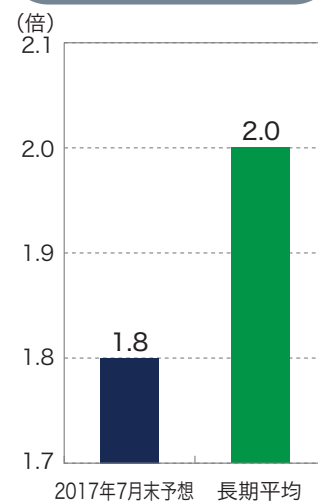
※2007年12月末の値を100として指数化
 ※米国：S&P500種指数(米ドルベース) 欧州：MSCI欧州株式指数(ユーロベース)
 出所：ブルームバーグのデータを基に、ベアリングス・ジャパンが作成

PER
(株価収益率)



※長期平均は、1998年12月～2017年7月の実績値の平均
 ※MSCI欧州株式指数のデータを表示

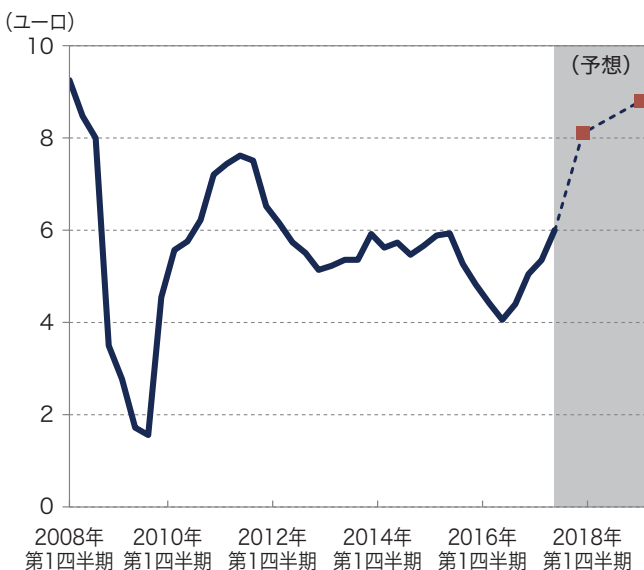
PBR
(株価純資産倍率)



出所：ブルームバーグのデータを基に、ベアリングス・ジャパンが作成

- 欧州の企業業績は堅調な推移が見込まれます。
- EU離脱の国民投票結果を受けて、先行きが懸念された英国の株式市場も落ち着きを取り戻しています。

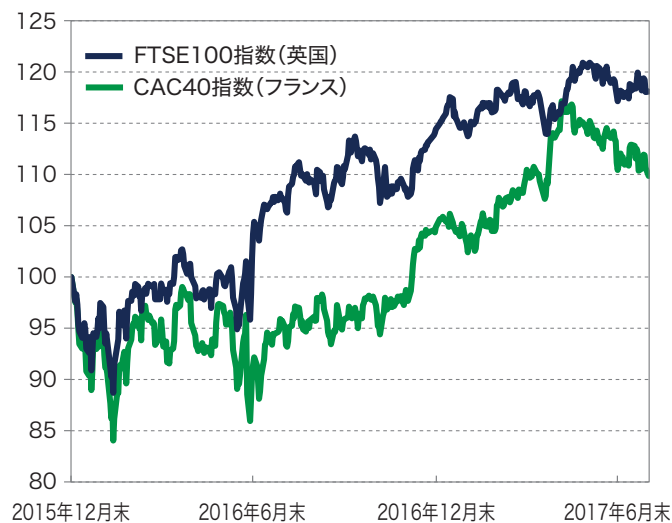
欧州株式のEPS(1株当たり利益)の推移
(2008年第1四半期～2018年第4四半期)



※2017年第4四半期、2018年第4四半期は予想値(2017年7月末現在)
 ※MSCI欧州株式指数のデータを表示

出所：ブルームバーグのデータを基に、ベアリングス・ジャパンが作成

欧州の主要株価指数の推移
(2015年12月末～2017年7月末)



※2015年12月末の値を100として指数化

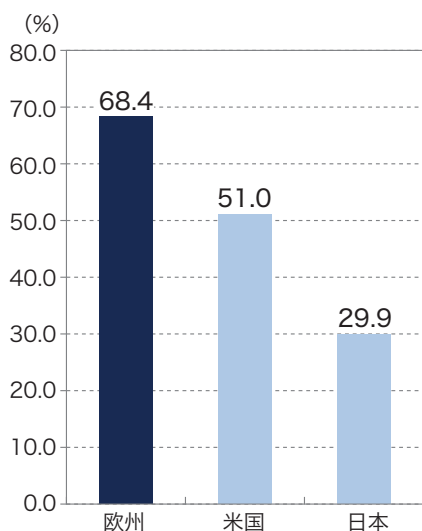
出所：ブルームバーグのデータを基に、ベアリングス・ジャパンが作成

※上記は、過去の情報を基に作成されたものであり、将来の投資成果等を予測あるいは保証するものではありません。

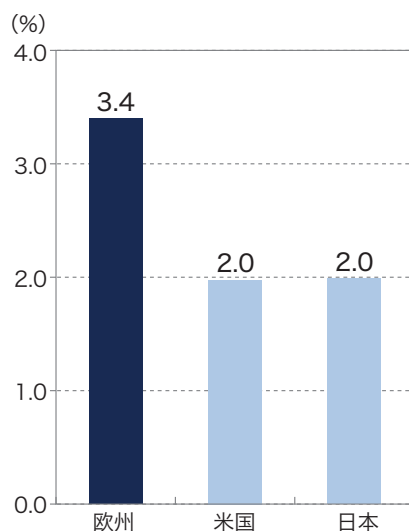
4 魅力的な欧州の高配当株式

■ 欧州企業は株主を重視する姿勢が強く、日米と比べて、高い配当性向、高い配当利回りが魅力の一つとなっています。

日米欧の配当性向比較



日米欧の配当利回り比較



マメ知識

PER (株価収益率)

株価を1株当たり当期純利益で除したもので、株価が利益の何倍まで買われているかを示す指標。

PBR (株価純資産倍率)

株価を1株当たり純資産で除したもので、株価が会計上の解散価値の何倍まで買われているかを示す指標。

配当性向

税引後の利益である当期純利益のうち、配当金として支払われた割合を示す。

配当利回り

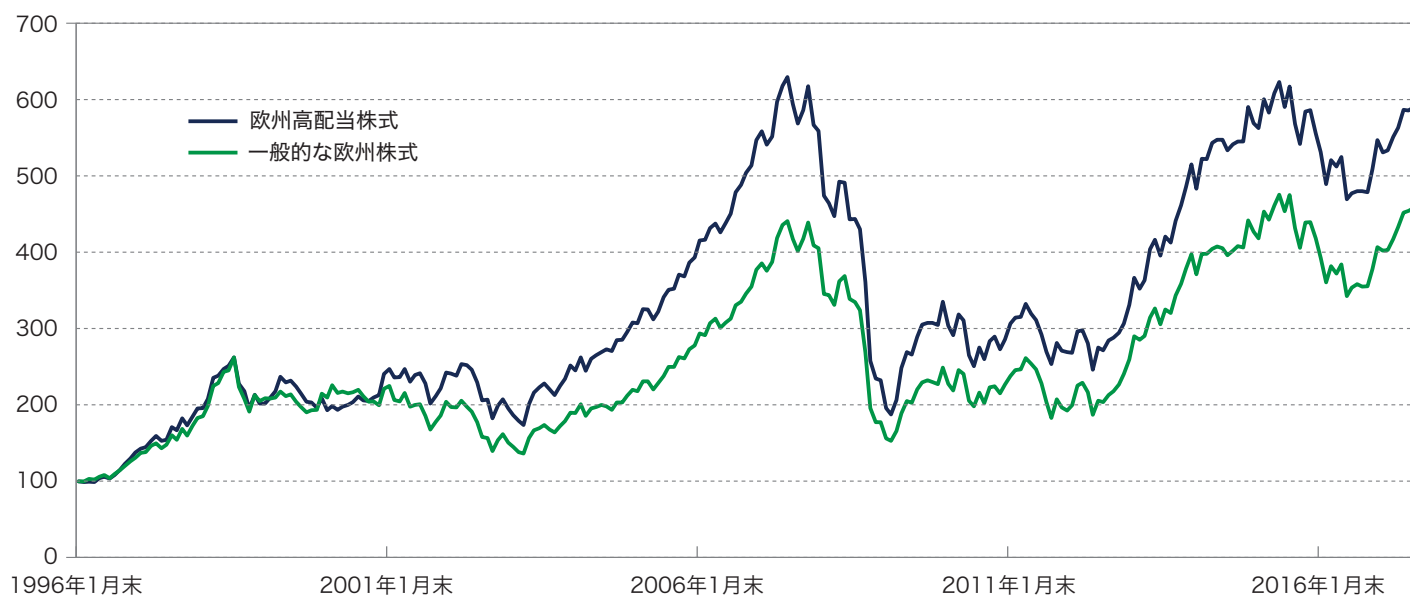
株価を1株当たりの配当金で除したもので、株価に対する配当金の割合を示す指標。

※欧州：MSCIオール・カントリー・ヨーロッパ・インデックス 米国：MSCI米国株式指数
日本：MSCI日本株式指数(2017年7月末現在)

出所：ブルームバーグのデータを基に、ベアリングス・ジャパンが作成

■ 欧州高配当株式は、長期間にわたり一般的な欧州株式を上回るパフォーマンスをあげてきました。

欧州高配当株式と一般的な欧州株式の推移 (1996年1月末～2017年7月末)



※1996年1月末の値を100として指数化

※欧州高配当株式：MSCI欧州高配当株式指数(円ベース) 一般的な欧州株式：MSCI欧州株式指数(円ベース)

※上記は、欧州高配当株式のパフォーマンスを説明するために用いたものであり、当ファンドの参考ベンチマークではありません。

出所：ブルームバーグのデータを基に、ベアリングス・ジャパンが作成

※上記は、過去の情報を基に作成されたものであり、将来の投資成果等を予測あるいは保証するものではありません。

当ファンドにかかるリスク

当ファンドは、マザーファンドを通じてヨーロッパ諸国の上場株式など価格の変動する有価証券等を実質的な投資対象とします（外貨建資産には為替変動リスクもあります）ので、基準価額は変動します。運用の結果としてファンドに生じた利益および損失は、すべて投資者に帰属します。したがって、**ご投資者の皆様は投資元本が保証されているものではなく、基準価額の下落により、損失を被り、投資元本を割り込むことがあります。**また、**投資信託は預貯金とは異なります。**ご投資者の皆様におかれましては、当ファンドの内容・リスクを十分にご理解のうえお申込みくださいますよう、お願い申し上げます。

当ファンドが有する主なリスクは以下の通りです。詳細は投資信託説明書（交付目論見書）にてご確認ください。

株式の価格変動リスク

当ファンドは株式等に投資しますので、当ファンドの基準価額は組入れている株式の価格変動の影響を受けます。株式の価格は発行企業の業績、所属国・地域および世界の政治・経済情勢、市場の需給を反映して変動します。

流動性リスク

市場規模や取引量が少ないために、組入れ銘柄を売却する際に市場実勢から期待される価格で売却できない場合があります。このような場合には損失を被るリスクがあり、当ファンドの基準価額に影響を及ぼします。

信用リスク

当ファンドが投資する株式の発行会社が業績悪化、経営不振、倒産等に陥った場合には、その影響を受けて当ファンドの基準価額が大きく下落することがあります。

為替変動リスク

ベアリング欧州株ファンド：外貨建資産に投資を行いますので、外国為替相場の変動の影響を受ける為替変動リスクがあります。為替レートは各国の金利動向、政治・経済情勢、為替市場の需給その他の要因により大きく変動することがあります。各国通貨の円に対する為替レートの動きに応じて、当ファンドの基準価額も変動します。

ベアリング欧州株ファンド：外貨建資産については、原則として対円で為替ヘッジを行い、為替変動リスクの低減を図りますが、（為替ヘッジあり）設定や解約等の資金動向、為替ヘッジのタイミングおよび範囲、為替ヘッジ対象通貨の範囲、ならびに市況動向等の要因により、完全に為替変動リスクを排除することはできません。また、円金利がヘッジ対象となる外貨建資産の通貨の金利より低い場合、円とヘッジ対象となる外貨建資産の通貨との金利差相当分のヘッジコストがかかることにご留意ください。

カントリー・リスク

当ファンドはヨーロッパ諸国・地域の株式市場に投資を行うため以下のようなリスクが想定されます。

- 当該国・地域の政治、経済および社会情勢の変化により金融・証券市場が混乱した場合、当ファンドの基準価額が大きく変動する可能性があります。
- 投資先がエマージング・マーケット（新興国市場）の場合、一般に先進国と比べて市場規模が小さいこと、また特有のリスク（政治・社会的不確実性、決済システム等市場インフラの未発達、情報開示制度や監督当局による法制度の未整備、為替レートの高い変動、外国への送金規制等）が想定されます。

解約によるファンドの資金流出に伴う基準価額変動リスク

解約資金を手当てするために保有有価証券を大量に売却しなければならないことがあります。その際には、市況動向や取引量等の状況によって当ファンドの基準価額が大きく変動する可能性があります。

ファミリーファンド方式にかかるリスク

当ファンドは、ファミリーファンド方式で運用を行います。そのため、マザーファンドに投資する他のベビーファンドの追加設定・解約等に伴う資金移動があり、その結果、当該マザーファンドにおいて売買等が生じた場合などには、当ファンドの基準価額に影響を受けることがあります。

その他のリスク

市況動向等に急激な変化が生じたとき、ならびに残存元本が運用に支障をきたす水準となったとき等やむを得ない事情が発生した場合には、当ファンドの投資方針に基づく運用ができない場合があります。また、金融商品取引所等における取引の停止、外国為替取引の停止、その他やむを得ない事情があるときは、受益権の取得申込みおよび一部解約の実行の請求の受け付けを中止すること、ならびにすでに受け付けた取得申込みおよび一部解約の実行の請求の受け付けを取り消すことがあります。

*当ファンドのリスクは、上記に限定されるものではありません。

お申込みメモ

設 定 日	ベアリング欧州株ファンド：2007年8月8日 ベアリング欧州株ファンド：2015年6月8日 (為替ヘッジあり)
信 託 期 間	ベアリング欧州株ファンド：無期限。ただし、受益権の口数が5億口を下回ることとなった場合等には、償還させることがあります。 ベアリング欧州株ファンド：無期限。ただし、受益権の口数が10億口を下回ることとなった場合等には、償還させることがあります。 (為替ヘッジあり)
決 算 日	毎年1月、4月、7月、10月の各26日(休業日の場合は翌営業日)。
お 申 込 日	毎営業日にお申込みできます。ただし、ロンドン(英国)の銀行休業日にはお申込みを受けません。 なお、午後3時までに販売会社が受付けた分を、当日のお申込み分とします。
ご 購 入 単 位	販売会社が個別に定める単位とします。詳しくは、販売会社にお問い合わせください。
ご 購 入 価 額	ご購入申込受付日の翌営業日の基準価額とします。
ご 購 入 代 金	販売会社が指定する期日までに申込みの販売会社にお支払いください。
収 益 分 配	年4回決算を行い、収益分配方針に基づき分配を行います。 ※販売会社との契約によっては再投資が可能です。
ご 換 金 単 位	販売会社が個別に定める単位とします。詳しくは、販売会社にお問い合わせください。
ご 換 金 価 額	ご換金申込受付日の翌営業日の基準価額とします。
ご 換 金 代 金	原則としてご換金申込受付日から起算して5営業日目からお支払いします。
課 税 関 係	原則として、分配時の普通分配金ならびに換金時の値上がり益および償還時の償還差益に対して課税されます。 ※当ファンドは、課税上は株式投資信託として取扱われます。配当控除、益金不算入制度の適用はありません。 ※公募株式投資信託は税法上、少額投資非課税制度「NISA(ニーサ)」および未成年者少額投資非課税制度「ジュニアNISA(ニーサ)」の適用対象です。 ※課税の詳細につきましては、投資信託説明書(交付目論見書)をご覧ください。 ※税金の取扱いの詳細については、税務専門家等にご確認されることをお勧めします。 ※税法が改正された場合等には、上記内容が変更となることがあります。

当ファンドにかかる手数料等について

[ご投資者が直接的に負担する費用]	
ご購入時手数料	ご購入申込受付日の翌営業日の基準価額に 3.24%(税抜3.0%) を上限として販売会社が個別に定める率を乗じて得た額とします。詳しくは、販売会社にお問い合わせください。
信託財産留保額	信託財産留保額はありませんが(マザーファンドにおいても信託財産留保額はありませんが)。
[ご投資者が信託財産で間接的に負担する費用]	
運用管理費用(信託報酬)	当ファンドの日々の純資産総額に対し 年1.6308%(税抜1.51%) の率を乗じて得た金額とします。
その他の費用・手数料	監査費用、有価証券等の売買・保管、信託事務にかかる諸費用等を信託財産でご負担いただきます。 ※「その他の費用・手数料」については、運用状況等により変動するため、事前に料率、上限額等を示すことができません。 ※詳しくは、投資信託説明書(交付目論見書)をご覧ください。

※手数料等諸費用の合計額については、お申込金額およびご投資者の皆様がファンドを保有される期間等に応じて異なりますので、表示することができません。

収益分配金に関する留意事項

- 収益分配金の支払いは、ファンドの純資産総額(信託財産)から行われますので、収益分配金支払い後の純資産総額は減少することとなり、基準価額が下落する要因となります。
- 収益分配金の水準は、必ずしも計算期間におけるファンドの収益率を示すものではありません。また、収益分配金は、計算期間中に発生した経費控除後の配当等収益および売買益(評価益を含みます。)等を超過して支払われる場合があります。
- 投資者の取得価額(個別元本の状況)によっては、支払われる収益分配金の一部または全部が、実質的には元本の一部払戻しに相当する場合があります。ファンド購入後の運用状況により、分配金額より基準価額の値上がり小さかった場合も同様です。

委託会社、その他関係法人

委 託 会 社	ベアリングス・ジャパン株式会社 信託財産の運用指図、投資信託説明書(目論見書)および運用報告書の作成等の業務を行います。 お問い合わせ先電話番号：03-4565-1040(受付時間：営業日の午前9時から午後5時まで) ホームページ：http://www.barings.com
受 託 会 社	三井住友信託銀行株式会社(再信託受託会社：日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社) 信託財産の保管・管理等の業務を行います。
販 売 会 社	株式会社広島銀行 他 受益権の募集の取扱い、一部解約の実行請求の受付、収益分配金の再投資、収益分配金・償還金・一部解約金の支払い等の業務を行います。
投 資 顧 問 会 社	ベアリング・アセット・マネジメント・リミテッド(英国法人) 委託会社より運用指図に関する権限の委託を受け、マザーファンドの運用と「ベアリング欧州株ファンド(為替ヘッジあり)」の実質組入外貨建資産に対する為替ヘッジ取引に関して運用指図を行います。

お申込みに際してのご注意

- 投資信託は預金ではありません。■ 投資信託は預貯金や保険契約と異なり、預金保険機構および保険契約者保護機構等の保護の対象ではありません。■ 投資信託は元本保証および利回り保証のいずれもありません。■ 投資した資産の価値の減少を含むリスクは、投資信託をご購入の投資者の皆様が負うこととなります。■ 登録金融機関でご購入いただいた投資信託は、投資者保護基金の対象ではありません。■ お申込みの際には必ず「投資信託説明書(交付目論見書)」等をご覧ください。■ 投資信託のお取引に関しては、金融商品取引法第37条の6の規定(いわゆるクーリング・オフ)の適用はありません。



スマートフォン用基準価額サイト：
公募ファンドの基準価額やチャートがご覧になれます。

当資料は、ヘアリングス・ジャパン株式会社(金融商品取引業者：関東財務局長(金商)第396号、一般社団法人投資信託協会会員、一般社団法人日本投資顧問業協会会員)(以下、「当社」)が作成した販売用資料で、金融商品取引法に基づく開示書類ではありません。当資料は、当社が信頼できると判断した情報源から得た情報等に基づき作成していますが、内容の正確性あるいは完全性を保証するものではありません。当資料に掲載した情報は作成時点のものであり、将来の運用成果等を予測あるいは保証するものではありません。投資信託は株式・公社債等の値動きのある有価証券等(外貨建資産には、為替変動リスクもあります)に投資しますので基準価額は変動します。したがって、元本が保証されているものではありません。運用によりファンドに生じた損益はすべて投資者の皆様に帰属します。投資信託をお申込みいただくにあたっては、販売会社から投資信託説明書(交付目論見書)等を、あらかじめ、または同時にお渡し致しますので、必ずご確認の上、ご自身でご判断ください。